

令和 2 年度

苫小牧市定期監査及び財政
援助団体等監査の結果報告

苫小牧市監査委員

目 次

第1	監査の概要	1
1	監査の種類及び範囲	1
2	監査執行者	1
3	監査の対象部署等	1
4	監査の期間	3
5	監査の方法	3
第2	監査の結果	5
1	支出事務	5
2	財産管理事務	6
第3	監査意見	7

※部署の名称は、令和2年9月1日現在のものである。

第1 監査の概要

1 監査の種類及び範囲

(1) 定期監査

令和元年度及び令和2年度において執行した収入事務、支出事務、財産管理事務その他の財務に関する事務

(2) 財政援助団体等監査

ア 財政援助団体

令和元年度及び令和2年度において、本市が補助金等の財政的援助を与えている団体で、補助金等の交付額が年500万円以上であるものの当該補助金等に係る出納その他の事務、又は市が事務局を担当し職員が出納事務を担当するものが執行した当該団体の現金出納その他の事務

イ 出資団体

令和元年度及び令和2年度において、本市の出資比率が4分の1以上の団体が執行した出納その他の事務

ウ 公の施設の指定管理者

令和元年度及び令和2年度において、公の施設の指定管理者が執行した当該管理に係る出納その他の事務

2 監査執行者

監査委員 玉川 豊一

監査委員 小山 征三

3 監査の対象部署等

(1) 定期監査

財政部、市民生活部、環境衛生部、福祉部、健康こども部、都市建設部、教育部

(2) 財政援助団体等監査

1(2)に該当する財政援助団体等で定期監査の対象となった部署が所管するものうちから抽出した次の対象団体

ア 財政援助団体

対象部署	団 体	令和元年度 補助金等の交付額 (円)	市が事務局を担 当する団体
市民生活部	樽前山火山防災協議会	24,000	○
	札幌地方山岳遭難防止対策協議会 苫小牧市山岳 遭難救助隊	118,000	○
	苫小牧市町内会連合会	2,700,000	○
	苫小牧市防犯協会	2,004,000	○
	苫小牧市交通安全母の会連合会	440,000	○
	苫小牧市交通安全指導員会	2,576,000	○
	苫小牧市交通安全推進委員会	3,560,000	○
福祉部	苫小牧市民生委員児童委員協議会	39,187,812	○
健康こども部	苫小牧市中学校区別生徒指導連絡協議会連合会	80,000	○
	胆振東部青少年指導連絡協議会	102,000	○
	苫小牧市あさひ児童センター運営協議会	110,000	○
	苫小牧市住吉児童センター運営協議会	110,000	○
	苫小牧市錦岡児童センター運営協議会	110,000	○
	苫小牧市日新児童センター運営協議会	110,000	○
	苫小牧市沼ノ端児童センター運営協議会	110,000	○
都市建設部	苫小牧市まちを緑にする会	400,000	○
教育部	苫小牧アートシアター鑑賞事業実行委員会	500,000	○
	苫小牧アートフェスティバル実行委員会	1,500,000	○
	苫小牧人形劇公演実行委員会	156,669	○
	PMF 苫小牧実行委員会	2,000,000	○
	青少年ミュージックキャンプ実行委員会	520,161	○
	苫小牧市成人式実行委員会	1,023,449	○
	苫小牧市民文化祭実行委員会	1,226,000	○
	樽前アートスクール実行委員会	670,180	○
	男の純情苫小牧公演実行委員会	2,105,516	○
	苫小牧市学校給食会	14,944,966	○

イ 出資団体

対象部署	団 体	出資額（円）	出資割合
都市建設部	株式会社苫小牧オートリゾート	70,000,000	25 %

ウ 公の施設の指定管理者

対象部署	対象施設	指定管理者	指定期間及び期間中の指定管理費の債務負担行為限度額（円）
環境衛生部	高丘霊葬場	イージス・グループ 有限責任事業組合	平成 28 年 4 月 1 日～ 令和 3 年 3 月 31 日 287,335,000
都市建設部	錦大沼公園オートリゾートセンターハウス、錦大沼公園温浴施設、錦大沼公園オートキャンプ場	株式会社苫小牧オート リゾート	平成 31 年 4 月 1 日～ 令和 6 年 3 月 31 日 259,440,000

4 監査の期間

令和 2 年 9 月 1 日から令和 3 年 3 月 22 日まで

5 監査の方法

令和 2 年 4 月 1 日から施行した苫小牧市監査基準（令和 2 年 3 月 18 日決定）に基づき、監査の対象に係るリスクの内容、生じる可能性、影響等を評価し、リスクの高い事務処理を重点項目として監査を行った。

(1) リスクの評価

過去 4 年間の定期監査における指摘事項及び指導事項から発生の頻度が高かった次の上位 8 項目をリスクの高い事務処理とした。

事務処理区分	過去に発生した具体的なリスク
現金取扱事務	領収書交付簿の記載誤り、領収書交付簿取扱者の引継ぎの未実施等
支出事務	分割発注、契約課への依頼省略、登録外業者からの購入等
資金前渡事務	資金前渡金の未精算、資金前渡金の7日以内精算の未実施、領収書未添付、戻入現金の長期保管等
契約事務	随意契約理由・予定価格作成根拠が不明確、見積書・仕様書の未添付、契約保証金免除事項の誤り等
ハイヤーチケット、切手等の管理事務	受払簿記載の不備、集計誤り、不明瞭な記載、受払簿の未整備等
補助金交付要綱等に係る事務	不明確な補助対象基準、曖昧な補助金の算定方法、支出と交付要綱の不一致、補助金算定の誤り等
補助金執行等に係る事務	補助金の使途と目的が不一致、補助金交付決定前着手、補助金充当経費が特定不能等
財政援助団体等の出納事務等	領収印・使途の確認ができない支出、通帳と伝票の不一致、領収書・支出証拠書類の未保管等

(2) 監査の実施方法

重点項目とした事務処理を中心に、監査の対象となった部署等からあらかじめ資料の提出を受けるとともに、担当職員から説明を受け、次の関係書類から抽出して監査を行った。

また、出資団体及び錦大沼公園オートリゾート苫小牧の指定管理者である株式会社苫小牧オートリゾート並びに高丘霊葬場の指定管理者であるイージス・グループ有限責任事業組合を対象として実地監査を行った。

ア 定期監査

(ア) 収入事務

主に調定から収入の整理に至るまでの事務に関する調定書、収入原符、現金引継簿、領収書(控)等

(イ) 支出事務

主に支出負担行為から支出命令、精算に至るまでの事務に関する支出負担行為書、支出証拠書類、現金出納簿、資金前渡関係書類、契約関係書類、時間外勤務命令簿等

(ウ) 財産管理事務

主に財産の貸付け及び管理に係る事務に係る貸付申請書、使用許可申請書、備品台帳等

イ 財政援助団体等監査

(ア) 財政援助団体の事務

主に補助金交付申請書、補助金交付決定書、収支精算報告書等

(イ) 出資団体の事務

主に総勘定元帳、現金集計表等

(ウ) 公の施設の指定管理者の事務

主に協定書、仕様書、指定管理者から提出された事業報告書等

第2 監査の結果

全体を通じておおむね適正に事務処理が行われていたが、次のとおり一部において是正、改善等の措置を求める事項が見られた。

1 支出事務

(1) 歳出の会計年度の区分を適正に行うべきもの

【健康こども部 こども育成課】

【教育部 科学センター】

旧年度の期間の利用に係る電話料を新年度予算から支出しているものが見られた。地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第143条第1項第3号では、電信電話料の会計年度所属区分は、支出の原因である事実の存した期間が2年度にわたるものを除き、その事実の存した期間の属する年度とされているため、当該電話料については旧年度から支出しなければならないものであった。

これは新年度に入って請求があったものであるが、各会計年度における歳出はその年度の歳入をもって充てなければならないとする会計年度独立の原則に反する取扱いであり、決算を正確に行うためには同令第142条及び第143条の歳入歳出の会計年度所属区分に従って事務を執行する必要がある。

(2) 契約に係る事務を適正に行うべきもの

【市民生活部 保険年金課】

【教育部 施設課】

市民生活部国保課（現：保険年金課）の令和元年度印刷物製造請負契約において、契約に係る契約書には消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）を含む契約金額が記載されているが、その額は、契約締結の決裁文書に記載された消費税等を含まない決定金額と同額となっていた。契約書の契約金額を誤って記載したものである。

教育部施設課の令和元年度廃棄物収集運搬処理業務契約は複数の業務の単価を定めたものであるが、見積合わせを行った業務のうち契約書に記載のないものが複数認められ、当該契約書に記載のない業務に関する費用についても支出されていた。

いずれも支出の根拠となる契約書の内容が相手方と合意した内容に合致していなかった事例であり、正確な内容を反映させる必要がある。

2 財産管理事務

(1) 行政財産の使用料等の算定を適正に行うべきもの

【環境衛生部 環境生活課】

【健康こども部 青少年課】

高丘霊葬場の自動販売機及び売店等の設置に係る行政財産の目的外使用（地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 238 条の 4 第 7 項の規定による使用をいう。）の使用料に関し、苫小牧市公有財産規則（昭和 39 年規則第 33 号）第 24 条において準用する第 28 条の規定により当該使用料に加算する電気料金及び水道料金の額について、令和元年 10 月以降の消費税等の税率を 10 パーセントとすべきところを 8 パーセントのままで算定したため、過少に請求していたものがあつた。

沼ノ端交流センターの自動販売機の設置に係る行政財産の貸付け（地方自治法第 238 条の 4 第 2 項の規定による貸付けをいう。）の貸付料に関し、その契約書の定めと異なり消費税等に相当する額を含めずに過少に請求していたものがあつた。また、貸付料に加算する電気料金の額を実際と異なる電力量料金単価等を用いて算定し、過大に請求していたものがあつた。

使用料及び貸付料の算定は、正確に行う必要がある。

第3 監査意見

令和2年度の定期監査及び財政援助団体等監査を通じての意見を申し述べる。

1 財務事務について

財務事務の中でも契約事務に関しては、これまでの定期監査においても度々指摘を行い、意見を述べてきたところである。

地方公共団体の契約に適用されるルールは、民法（明治29年法律第89号）のほか地方自治法や地方自治法施行令、本市の条例や規則等に定められ、その内容も多岐にわたって複雑で細かなものとなっており、定期監査の指摘の状況からも、契約事務は職員にとって苦手科目の一つになっているのではないかとと思われる。

今回指摘以外のものとして、長期継続契約の契約書で翌年度以降において歳入歳出予算の金額について減額又は削除があった場合は、当該契約は変更し、又は解除する旨の規定（以下「特約条項」という。）を欠いたものが確認された。

地方自治法第234条の3の長期継続契約により負担する経費については、これらの経費の予算の範囲内において給付を受けることとされているため、当該契約中に特約条項を置くことによって、債務負担行為を設定せず、翌年度予算の成立前に契約を締結することが可能となる。

したがって、特約条項は長期継続契約を特徴付ける重要なポイントであり、少なくとも契約書で特約条項を確認する必要があるにもかかわらずチェック機能が働かなかつたものと考えられる。契約制度を始めとして財務制度に関する理解を深め、個々の案件の重要ポイントをしっかりとチェックする必要がある。

令和3年度からは新たな財務会計システムが稼働となり、当該システムの運用による事務手続等の変更が想定されるが、当該システムを導入した会計課にあつては、担当者はもとより、管理職をも対象として、財務事務の適正な執行に向けた支援を強化していただきたい。

2 行政財産の使用料等について

今回の事案は、決裁の過程において使用料等の算定プロセスにチェックが及ばず、長期間誤った請求を続けていたものと思われる。

使用料の算定のような細かな事務は担当者任せになりがちなところがあり、このようなミスを防止するためには、改めて業務プロセスを見直す必要がある。使用許可書や契約書に

使用料等の徴収の有無や算定方法を記載する、あるいは使用料等の算定チェックシートを作成するなどといった方法で、担当者以外の職員がその算定プロセスを容易に確認できるような仕組みが必要ではないかと考える。

また、これまでも人事異動等によって担当者が代わり、それまでとは異なる視点から業務プロセスを見直すことで事務が是正されるといった事例もあることから、担当者の交代等を業務見直しの重要なタイミングと捉え、適正な事務の執行につなげていただきたい。

3 職員の基礎力の養成について

これまで財務会計システムを始めとして様々なシステムが導入されているが、システムが精緻なものになればなるほどそれを使う側に制度に関する知識がなくても事務処理が可能となり、職員に対する研修も、システムの存在を前提として事務処理の手順に重点を置いたものの比重が大きくなることが想定される。

これまでの定期監査における様々な指摘は、日常的に行われているがゆえに前例踏襲になりがちな事務の実態を反映したものと考えることができ、職員としての基本的な知識の空洞化が懸念される場所である。

地方公共団体の資金や財産は市民から信託されたものであり、職員はその公正かつ効率的な管理運用に努めなければならず、システムを有効に活用し、適正に財務事務を行うためには、やはり制度の基礎にある考え方の理解は欠かせないと考える。

これまでも財務事務に関する研修が行われてきたところであるが、職員の基礎力向上の一環として職員の財務力の養成は急務であり、そのために何をしなければならないか、何ができるのか、職員研修を所管する総務部を始め関連する部署が連携して必要なプログラムを確立する必要がある。

4 今後の取組について

平成 29 年度行政監査「支出事務について」では職員の基礎力の養成について、平成 30 年度行政監査「指摘事項等への対応について」では業務プロセスの見直しについて言及し、それぞれ取組を求めたところであるが、改めてその趣旨を確認し、市全体での取組が進められるよう望むところである。